

第3章 良好な景観の形成に関する方針

景観づくりの基本的考え方及び目標、基本方針を以下のように定めます。

3-1 景観づくりの基本的考え方

(1) 清水町らしい景観づくり

- ・清水町は柿田川の景観や富士山の眺望景観など、特徴的な自然景観を有しています。集落地には社寺や屋敷林のある住宅、道祖神など農村集落の歴史や、旧東海道沿道の歴史を伝える景観があります。また、近年住宅都市として発展し、暮らす人々が美しく整えた家々が並び、みどり豊かな庭の多い住宅地景観も清水町らしい景観のひとつとなっています。
- ・時とともに移り変わる自然や歴史、人々の暮らしの中で、どんな景観を守り、育てるべきかを継続的に追求していきます。

(2) 新しいものが次々と生まれる地域の景観づくり

- ・清水町は、様々な施設の立地条件に恵まれており、工場や商業施設、住宅などが次々と立地しています。そのため、地域によっては、工場と住宅等の建物用途の混在や社寺の隣に高層建築物が立地するなど、新旧の建物の混在等による不調和も目立ちます。
- ・近年は高層マンションの立地や市街化調整区域における雑種土地利用の増加、道路沿道への特異な外観の建築物の増加など、景観への配慮が必要となるケースも多く見られることから、こうした景観を取り巻く状況に適切に対応していきます。

(3) 人々の心に訴え、広げる景観づくり

- ・景観づくりは、行政だけでなく、町民、事業者、関係団体等様々な主体が協力し取り組むことが重要です。また、景観づくりには長い時間がかかるため、ゆっくりと着実に取組を進める必要があります。
- ・まず、清水町の水やみどり、歴史や人々の暮らしぶりからつくられる景観に触れてもらうこと、人々の心にこの景観の大切さを訴えることから始めます。そして、美しい景観をつくるために考え、行動する環境を整えることにより、清水町に暮らす全ての人々に、景観づくりを広げていきます。

3-2 景観づくりの目標

豊富な湧水からなる美しい柿田川の景観は、清水町を象徴する宝物です。そのまわりには草花や樹木に彩られた穏やかな人々の暮らしの景観が広がり、遠くには富士山をはじめとした山々を眺望することができます。

清水町全体が、山々のふもとに広がり、美しい柿田川が流れる、みどり豊かな庭のようです。このような環境の中で、その美しさを守り・活かす景観を、町に暮らすみんなでつくっていくことにより、こちよく、住み続けたいくなる美しいまちを目指します。

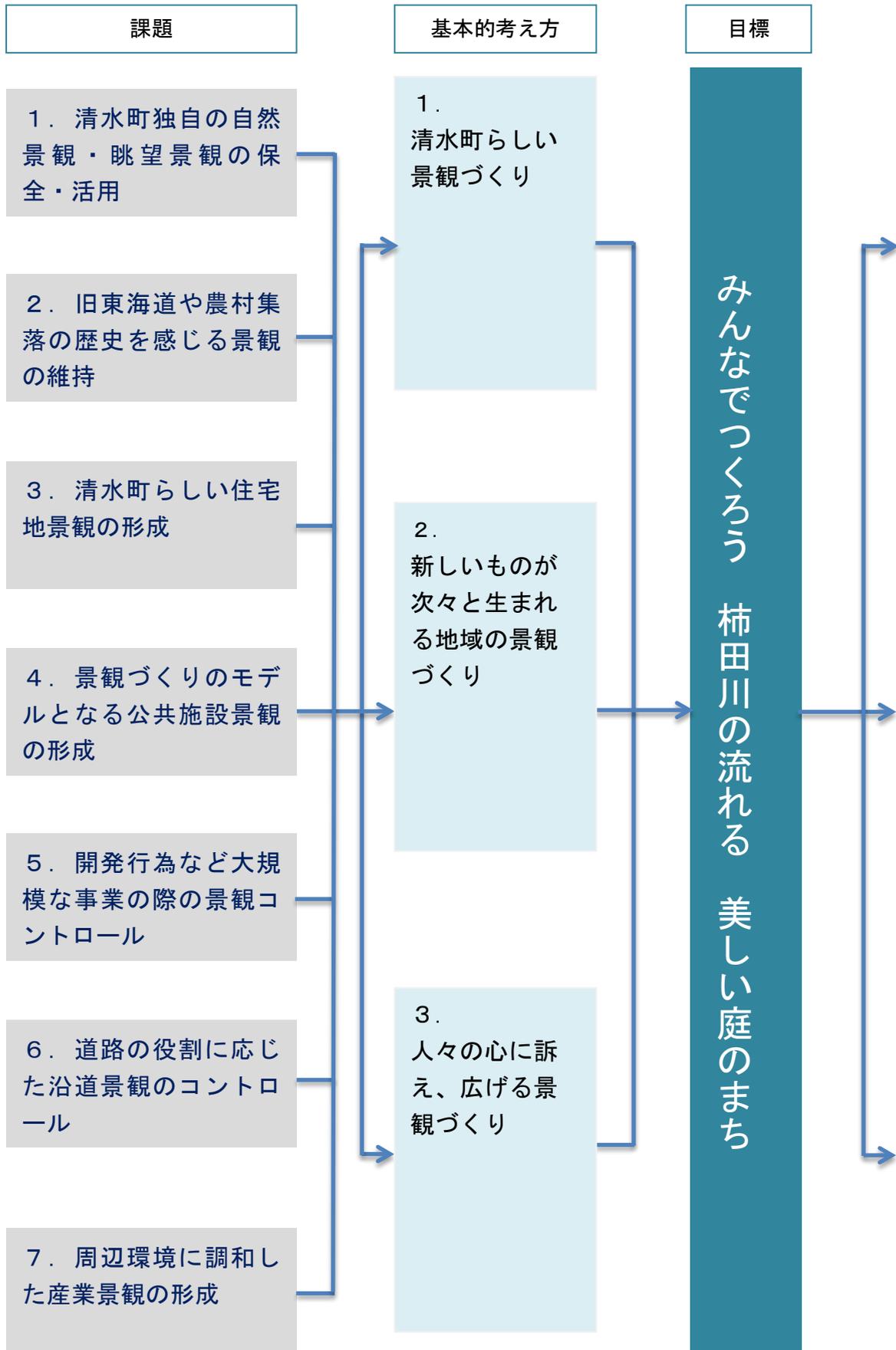
目標 みんなでつくろう 柿田川の流れる 美しい庭のまち



また、本計画を多くの人々とともに進めるに当たり、景観づくりの目標を印象づけ、親しみあるものとするよう、本計画の愛称を ～柿田川の流れる美しい庭のまちプラン～ とします。

3-3 景観づくりの基本方針

景観形成の目標「みんなでつくろう 柿田川の流れる 美しい庭のまち」の実現を目指し、以下のように景観づくりの基本方針を定め、体系的に示します。



基本方針

町全体で大きな庭をつくる	1 柿田川などの美しい自然の景観を守り・活かそう —自然の景観—	<ul style="list-style-type: none"> ①柿田川の景観を守り・そのすばらしさを広く伝えよう ②狩野川・黄瀬川・境川などの河川や水辺の景観を守り・活かそう ③富士山や徳倉山などの眺望景観を守り・活かそう ④社寺林などの身近な樹林地景観を守り・活かそう ⑤田園景観を守り・活かそう ⑥水辺とみどりの景観ルートをつくろう
	2 町の歴史を伝える景観を大切にしよう —歴史と文化の景観—	<ul style="list-style-type: none"> ①旧東海道の歴史を伝える景観を大切にしよう ②農村集落の歴史を伝える景観を大切にしよう
地域で中くらいの庭をつくる	3 交流の中心となる公共施設景観をつくろう —公共施設の景観—	<ul style="list-style-type: none"> ①多くの人が集う中心拠点の景観をつくろう ②景観づくりのモデルとなる公共建築物の景観を整えよう ③町への愛着を育む学校や公園の景観をつくろう
	4 人々が行き交う沿道景観をつくろう —道路沿道の景観—	<ul style="list-style-type: none"> ①町の玄関口となる沿道景観をつくろう ②町の骨格となる道路の沿道景観を整えよう ③地域のシンボルとなる沿道景観をつくろう
ひとりひとりが小さな庭をつくる	5 みどりの庭がつながる住宅地の景観をつくろう —住まいの景観—	<ul style="list-style-type: none"> ①地域の魅力を活かし、周囲と調和した住宅地景観をつくろう ②秩序ある住宅地景観をつくろう ③一人ひとりが庭などの住宅地のみどりづくりに取り組もう
	6 周辺環境に調和する産業景観をつくろう —商業地・工業地の景観—	<ul style="list-style-type: none"> ①魅力ある商店の景観をつくろう ②にぎわいの生まれる商業地の景観をつくろう ③統一感ある卸団地の景観を整えよう ④周辺環境に調和する工業地の景観をつくろう

基本方針1 柿田川などの美しい自然の景観を守り・活かそう

清水町を象徴する柿田川の景観を守り、多くの人に広くPRするとともに、特徴となる河川・水辺の景観、富士山や徳倉山などの眺望景観を守り、活かすことで、暮らしの中で自然の美しさを楽しめる景観づくりを進めます。

①柿田川の景観を守り・

そのすばらしさを広く伝えよう

【水域の自然景観】

- 富士山に由来する豊富な湧水、大小多数が存在する湧き間などの水中の景観、ミシマバイカモをはじめとした貴重な水草に覆われた景観、安定した水環境に育まれる多くの動物が生息する景観など、柿田川の水域の豊かな自然景観の保全を図ります。

【陸域の自然景観】

- 切り立った崖にムクノキやエノキ、ケヤキ、クヌギ等で構成される河畔林の豊かなみどり景観は、多様な生物のすみかとなるほか、周辺の市街地からも眺めることのできる豊かなみどりの景観として保全を図ります。

【施設景観】

- 柿田川の護岸や工作物等の維持管理に当たっては、規模・形態・色彩・材質等において、柿田川や周辺のみどり等との調和に配慮し、美しい河川景観の保全を図ります。
- 水道施設や教育施設などについては、管理者との協議のもと、建築物等の形態・意匠、色彩等に対する配慮を要請します。また、「ふじのくに色彩・デザイン指針(社会資本整備)-静岡県の公共事業における景観配慮の指針-(以下、ふじのくに色彩・デザイン指針という。)」に沿った整備を基本とします。
- 柿田川公園内の施設については、柿田川的美しさを引立てるものとなるよう、建築物等の形態・意匠、色彩等に対する配慮を図ります。また、ふじのくに色彩・デザイン指針に沿った整備を基本とします。

—こんな景観を大切にします—



湧き間は、湧水の豊かさと美しさを感じることができます



水辺は豊かなみどりの景観となっています



清水小学校教材園では様々な自然を観察するため子どもたちに利用されています



公園部分は自然の中で多くの人々が憩い楽しむ景観となっています



国道1号沿道の公園入口は、豊かな樹林地のシンボリックな景観となっています

【活動景観】

- 柿田川の自然景観を守るため、町や町民団体等により開催される柿田川の自然の保護活動や触れ合い活動について、積極的な参加を図ります。
- 柿田川の湧水の量や美しさを体感できる機会の創出や空間づくりを積極的に検討します。



地域住民による清掃活動が行われています



子どもたちが柿田川にふれあう機会を創出しています

【眺望景観】

- 柿田川公園内の第一展望台、第二展望台は、柿田川の眺望点として、眺望の確保と修景整備を図ります。
- 柿田橋は、柿田川の眺望点として、修景整備を図ります。
- 柿田川の周辺では、自然環境に十分配慮しつつ、新たな眺望点を発掘し、整備を図ります。



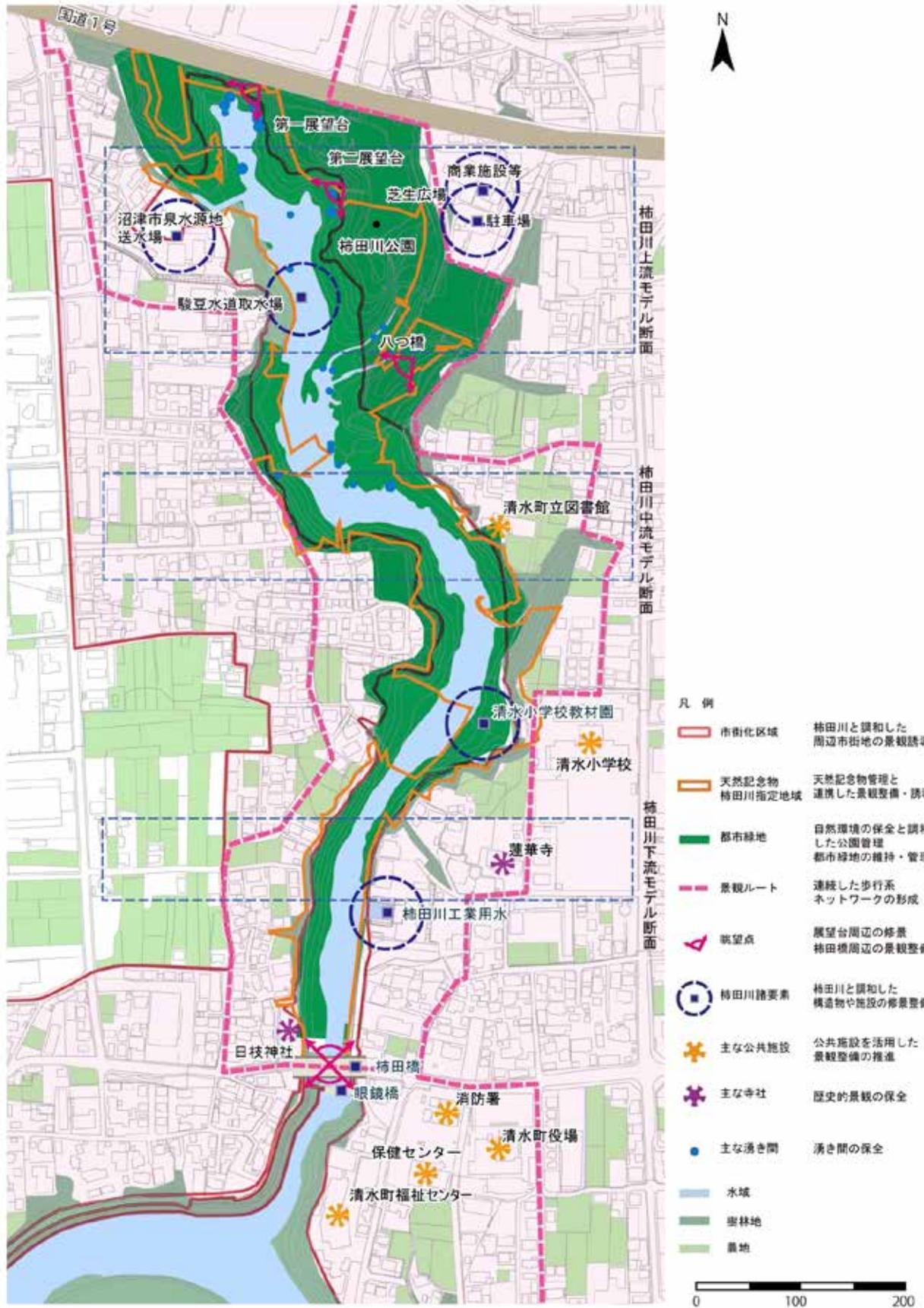
第二展望台からは、真っ青な水をたたえた湧き間を眺望することができます

【周辺市街地景観】

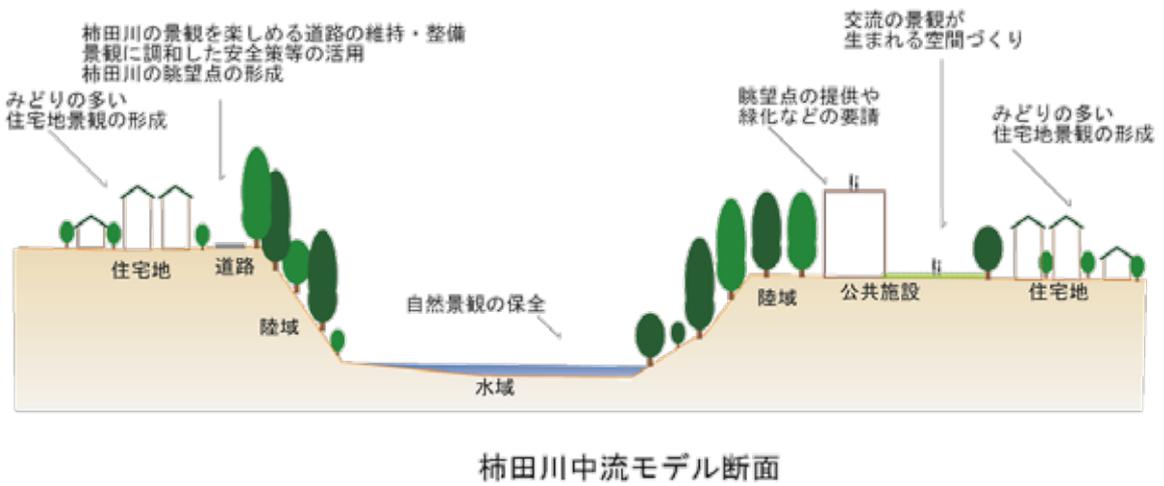
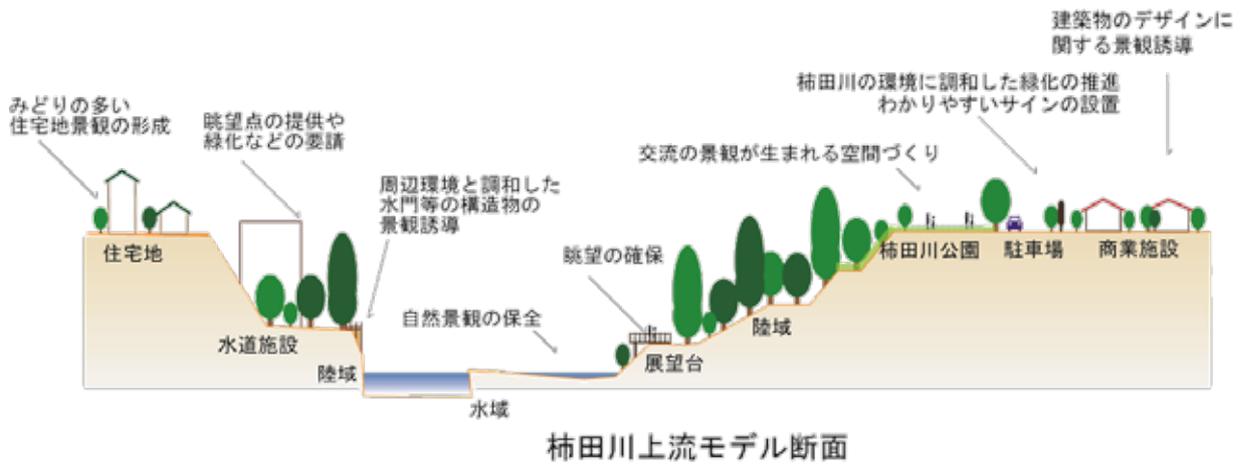
- 柿田川を訪れる方が利用する駐車場や柿田川公園と一体的に利用されている商業施設等については、柿田川と調和する景観となるよう配慮します。
- 柿田川周辺の市街地では、柿田川の美しさと調和するよう配慮します。建築物等の建築に当たっては、眺望点からの見え方に配慮します。
- 柿田川の美しい景観を楽しみながら暮らせるまちとなるよう、柿田川を眺望できる空間の提供や修景について、広く協力を呼びかけ、実施します。



柿田川公園に隣接する商業施設は、多くの来訪者の憩いの場となっています



柿田川景観方針図<平面図>



柿田川景観方針図<断面図>

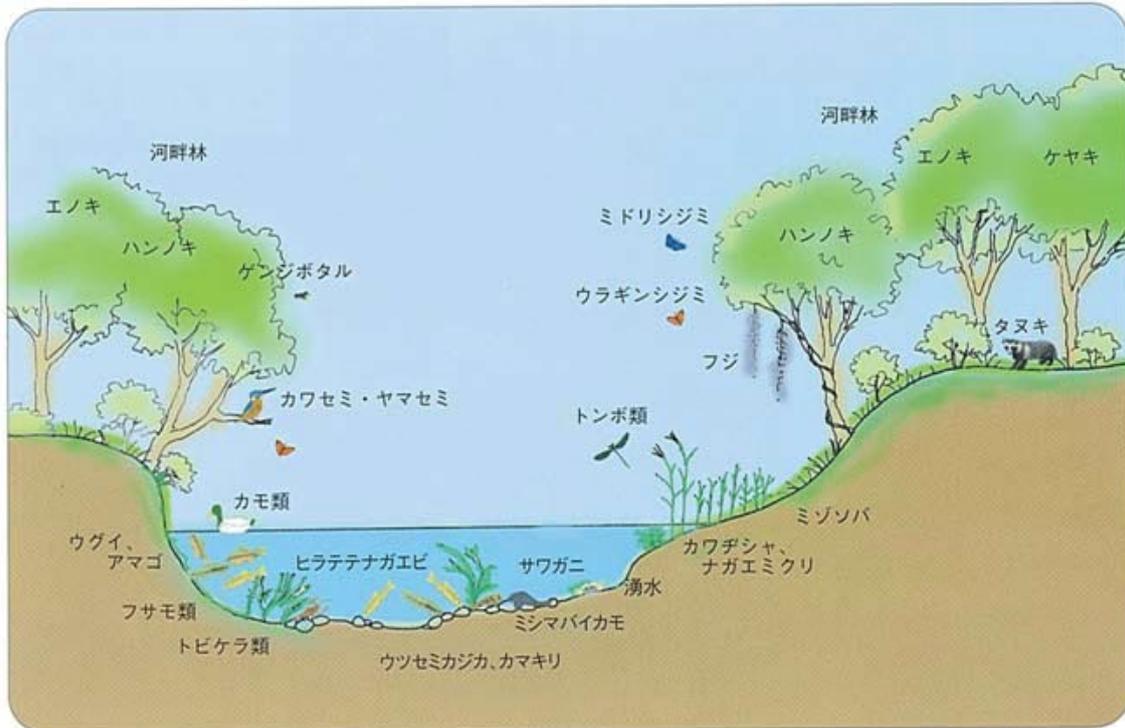
※モデル断面…柿田川上流・中流・下流それぞれに周辺の主要な景観構成要素をあわせて作成。

■柿田川の景観構成要素

	区分	主要要素
自然的要素 【水域】 【陸域】	湧水	柿田川・湧き間
	動物	アユ、サワガニ、カワセミ、アオハダトンボ、カヤネズミなど
	植物	保護されている水生植物 ミシマバイカモ、ヒンジモ、カワジシャ、ナガエミクリ、オオアカウキクサ 主な樹木 ケヤキ、エノキ、ハンノキ、ヤブニッケイ、クスノキ、アオキ
歴史的要素	貴船神社	コンクリート鳥居、木製鳥居、社殿、手水舎
	埋蔵文化財包蔵地	泉頭城跡
社会的要素	柿田川公園施設	展望台、八ツ橋木道、湧水広場、案内掲示板・案内板、説明版・注意札等、ベンチ、工場排水口跡、安全柵・立入り禁止ロープ、階段、四阿、管理棟、せせらぎ、ベンチ、花壇、トイレ、池・噴水、記念碑・石碑等、築山、外灯、駐車場
	清水小学校自然観察園	フェンス、門扉、倉庫、石碑、階段、木道、池、水路
	水道施設	駿豆水道八幡取水場取水地(取水門、調整門、取水スクリーングート、石積護岸) 柿田川工業用水道堂庭取水場、長沢・柿田地区農業用水ポンプ、沼津市泉水源地送水場
	その他	環境護岸、石積護岸、排水路
	眼鏡橋	眼鏡橋
柿田川周辺		国道1号、公共施設、商業施設、駐車場、住宅等

資料：天然記念物柿田川保存管理計画に加筆

■柿田川の生物環境



資料：柿田川自然再生計画

②狩野川・黄瀬川・境川などの河川や水辺の景観を守り・活かそう

【狩野川・黄瀬川・境川】

- 狩野川・黄瀬川・境川などは、多自然型の河川整備が図られるよう河川管理者に要請し、水と一体となった良好な河川景観の形成を図ります。
- 親水利用や自然性の確保、季節を感じられる植物の植栽等、河川の特性に合わせた修景整備を図るとともに、富士山などへの眺望が良好な場所については、視覚的に障害となるものを極力配置しないようにし、河川沿岸からの眺望の確保を図ります。

—こんな景観を大切にします—

【狩野川】



狩野川の流れと富士山を眺めることができます



狩野川の流れと徳倉山を眺めることができます

【黄瀬川】



黄瀬川の流れと富士山を眺めることができます



黄瀬川の流れと徳倉山を眺めることができます

【境川】



農地や集落地、住宅地の中を、蛇行しながら流れています



古くから暮らしに身近な川であり、親水空間が設けられています

【丸池】

- 丸池は、池水の常時確保を図り、その周辺部への修景整備を進め、富士山を借景とする水と一体となったうろおいのある景観形成と、逆さ富士の映る美しい水面景観の創出を目指します。

—こんな景観を大切にします—



丸池と富士山を眺めることができます



丸池と富士山を眺めることができます

【小河川・用水路等】

- 小僧池や雨降川、新川、江川等の小河川や用水路などは、身近に水辺を感じられる空間として、その保全と水質の浄化、周辺の美化や緑化などを図ります。
- 護岸等の整備の際は、できる限り石材などの自然素材を活用する等、周辺の田園・集落景観との調和に配慮します。

—こんな景観を大切にします—



田をうるおす用水がそこかしこに流れています



田をうるおす用水がそこかしこに流れています



小僧池は周辺のみどりと一体となった景観となっています

③富士山や徳倉山などの眺望景観を守り・活かそう

- 町内の多くの場所で富士山や周囲の山々、河川などを望むことができる環境づくりのため、優れた自然への眺望点を確保します。また、眺望点からの眺望確保のため、一定規模以上の建築物等の形態・意匠、色彩等に対し誘導を図ります。
- 眺望点については、修景や眺望のための施設の整備を進め、住民が楽しむことができる空間づくりを目指します。
- 眺望点以外にも、身近な暮らしの中で眺望を楽しめる空間づくりを目指します。

—眺望点からの景観を大切にします—



本城山頂上



柿田橋



丸池



狩野川ふれあい広場



黄瀬川橋



久米田



徳倉橋



徳倉山



国道1号



香貫大橋



柿田川公園第一展望台



柿田川公園第二展望台

④社寺林などの身近な樹林地景観を守り・活かそう

- 徳倉山は、町の背景となる自然景観として、斜面樹林や稜線、山頂の保全を図ります。
- 本城山や普光寺は、身近な樹林地景観として、保全を図ります。
- 境川周辺の樹林地は、町の縁取りとなる景観として、樹林、樹木などの保全を図ります。
- 地域住民との協力による樹林地管理について検討します。

—こんな景観を大切にします—



徳倉山の美しい稜線を眺望することができます



本城山は身近な樹林地景観となっています



境川沿いには社寺が点在し、社寺林による樹林地景観が形成されています

⑤田園景観を守り・活かそう

- 農地と集落地によって一体的に形成される田園・集落景観については、町民にふるさを想わせる景観として、その保全に努めます。
- 市街地内に残る農地は、所有者の意向やまちづくりの方向性に配慮しつつ、身近な田園景観として、その保全・活用策を検討します。
- 農地の転用により、資材置場や駐車場として利用する際は、周辺の田園景観との調和に配慮し、土地利用の変更や屋外における土石や廃棄物、再生資源その他の物件の堆積について誘導を図ります。

—こんな景観を大切にします—



田園風景が広がっています



昔ながらの農作業の風景が見られます

⑥水辺とみどりの景観ルートをつくろう

- 清水町の水辺とみどりの景観を連続して楽しめるよう、サインや歩行環境の充実等、景観ルートの整備を図ります。

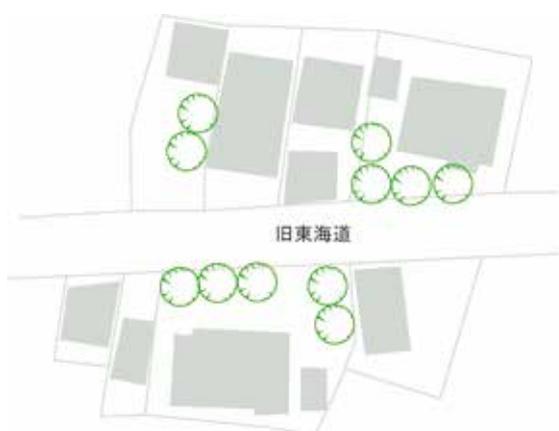
基本方針2 町の歴史を伝える景観を大切にしよう

農業の営みから発展した町の歴史や旧東海道の歴史を伝える景観を大切にし、暮らしの中で、歴史に想いをはせることができる景観づくりを進めます。

①旧東海道の歴史を伝える景観を大切にしよう

- 旧東海道沿道については、街道の歴史を感じさせる社寺や一里塚、松並木等の歴史資源の保全を図ります。
- 建築物の新築や建替え等には、歴史を感じさせる周辺環境と調和するよう、建築物等の配置や植栽方法など、形態・意匠、色彩等に配慮します。

—こんな景観を大切にします—



間口の狭い敷地の奥に建物が建てられ前面に松などの植栽がある住宅が連続しています



古い建物に歴史を感じることができます



社寺が点在し、歴史を感じることができます



旧街道に面した児童遊園では植栽等の工夫により歴史ある景観に配慮しています

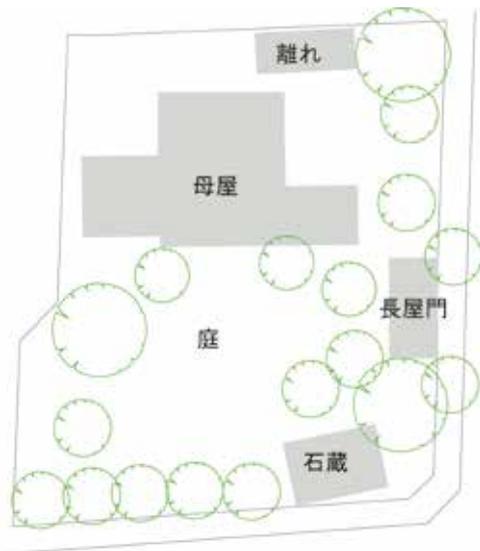


玉井寺と宝池寺には旧東海道の一里塚が保存・復元されています

②農村集落の歴史を伝える景観を大切にしよう

- 集落地については、農村集落の歴史を感じさせる社寺や農家住宅、道祖神などの景観資源の保全を図ります。
- 建築物の新築や建替えに際しては、みどり豊かでゆとりある周辺環境と調和するよう、建築物等の配置や植栽方法など、形態・意匠、色彩等に配慮します。
- 道幅の狭い集落道は、歴史を感じさせる要素として、保全を図ります。
- 水辺とみどりの景観ルートに連動させつつ、歴史景観のスポットとなる箇所についても、サインの充実等の環境整備を検討します。

—こんな景観を大切にします—



長屋門や蔵、生垣、屋敷林を有する昔ながらの住宅が残されています



なまこ壁や石蔵など、歴史を感じる意匠や素材が用いられています



庭先がよく手入れされた樹木が落ち着いた景観をつくりあげています



社寺が点在し、歴史を感じる景観となっています



社寺が点在し、歴史を感じる景観となっています



道祖神や庚申塔などが残されています



道祖神や庚申塔などが残されています

基本方針3 交流の中心となる公共施設景観をつくろう

役場庁舎や公民館などの公共建築物や道路、公園などの公共施設の空間において、町の景観を先導する景観づくりを進めます。また、地域の庭として、多くの人が集い交流する景観が創出される空間づくりを進めます。

①多くの人が集う中心拠点の景観をつくろう

- 役場庁舎や保健センター、福祉センターなどの公共施設が集積する地区は、町の中心拠点として、周辺環境との調和や地域性・歴史性に配慮したデザインの選択、植栽やアプローチ空間の工夫等により、地区としての統一感や連続性のある景観形成を図ります。
- 多くの人が来訪する空間として、ユニバーサルデザインの導入を進めるとともに、眺望点や景観スポットの整備、オープンスペースの確保等により、親しみやすく人々の交流が生まれる景観形成を図ります。

—こんな景観づくりを進めていきます—



町役場前の歩道は舗装材の工夫や植栽等により、親しみやすいアプローチ空間となっています



街路樹の植栽と駐車場の接道部の緑化により、みどりの多い景観となっています

②景観づくりのモデルとなる公共建築物の景観を整えよう

- 公共施設は、緑化やオープンスペースの確保等、周辺環境と調和する形態・意匠、色彩等の選定に配慮するとともに、優れた外観デザインとし、町の景観づくりを先導する施設となるよう努めます。
- 公共施設の整備に当たっては、多くの人の利用に配慮したユニバーサルデザインの導入を推進するとともに、眺望点の確保を図ります。
- 大きな病院などの多くの人が利用する施設は、建替え等に際し、公共建築物のデザインに準ずるものとなるよう施設管理者との協議を実施します。

—こんな景観づくりを進めていきます—



地域交流センターをはじめ、公共施設へのユニバーサルデザインの導入を推進します

③町への愛着を育む学校や公園の景観をつくろう

- 本城山公園では、樹林地景観の保全を図ります。また、富士山などの山々や河川等への眺望の確保を図ります。
- 狩野川ふれあい広場では、開放感のある景観の保全を図ります。また、富士山などの山々や河川等への眺望の確保を図ります。
- 公園や広場空間は、周辺環境との調和を図るとともに、オープンスペースを確保するなど人々の交流が生まれる親しみやすい景観となるよう配慮します。

—こんな景観づくりを進めていきます—



本城山公園の山頂展望台は富士山をはじめ町全体が一望できる眺望を確保します



狩野川ふれあい広場は富士山への眺望と開放的な景観を確保します



旧街道に面した児童遊園では周辺との調和に配慮し植栽等の工夫を図ります

- 学校は地域の庭として、周辺環境との調和を図るとともに、緑化等によるみどり豊かな景観となるよう配慮します。

—こんな景観づくりを進めていきます—



学校は周辺景観との調和を図ります



学校の緑化を図ります

基本方針4 人々が行き交う沿道景観をつくろう

国道1号などの重要路線や、旧街道などの歴史ある道路、商業機能の集積した道路など、道路の役割に応じた沿道景観づくりを推進します。

①町の玄関口となる沿道景観をつくろう

- 国道1号（(都)中央幹線）の沿道については、町内外へ清水町をアピールするため、沿道の緑化、まちなみの統一、広告物の制限等による魅力ある沿道景観の形成を誘導します。
- 一定規模以上となる沿道の建築物等については、形態・意匠、色彩等について誘導を図ります。
- 富士山を正面に望むことのできる道路については、富士山景観に配慮した沿道環境の形成に努めます。

—こんな景観づくりを進めていきます—



国道1号沿道の柿田川公園の樹林地は清水町をアピールする空間となっています

②町の骨格となる道路の沿道景観を整えよう

- 県道や都市計画道路などの町の骨格となる道路については、沿道の緑化、まちなみの統一、広告物の制限等により、魅力ある沿道景観の形成を誘導します。
- 一定規模以上となる沿道の建築物等については、形態・意匠、色彩等について誘導を図ります。
- 誰もが安全に通行できるよう、歩行者・自転車利用者に配慮した道路整備を進めるとともに、まちなみや眺望などの景観を楽しみながら利用できるよう配慮します。

—こんな景観づくりを進めていきます—



交差点部分にスペースを設けるなど、横断者に配慮します



舗装材の工夫や植栽により、歩行者が快適に歩ける景観の形成を図ります

③地域のシンボルとなる沿道景観をつくろう

- 湧水・公園通りは、町のシンボルロードとして花やみどりの植栽を維持し、行き交う人の安らげる景観を形成します。また、柿田川公園との連続性の確保等について引き続き取り組みます。

—こんな景観づくりを進めていきます—



街路樹や遊歩道の設置により形成された、公園と連続した豊かなみどりの景観を維持します



湧水公園通りに面した商業地の接道部は花やみどりによる景観形成を図ります

- 旧東海道は、歴史のシンボルロードとして、街道の歴史を感じさせる社寺や建築物、一里塚や松並木などの歴史資源の保全を図るとともに、歴史ある環境と調和した沿道景観の形成を誘導します。

—こんな景観づくりを進めていきます—



歴史を感じさせる建築物を維持し、街道の歴史景観への調和を図ります



旧東海道の松並木は、街道の歴史を感じる景観要素として保全を図ります

- 地域の中心となる道路については、地域のシンボルロードとして、まちなみの統一、沿道の住宅や商店などの協力による花やみどりの植栽を進めます。

—こんな景観づくりを進めていきます—



道路沿いスペースへの花やみどりの植栽によるシンボルロードづくりを進めます



道路沿いスペースへの花やみどりの植栽によるシンボルロードづくりを進めます

基本方針5 みどりの庭がつながる住宅地の景観をつくろう

人々が美しく整えた家が並び、様々に植栽されたみどりの庭がつながる清水町の住宅地景観をさらに磨き、住宅都市としての魅力に満ちた景観づくりを推進します。

①地域の魅力を活かし、周囲と調和した住宅地景観をつくろう

【一般住宅】

- 住宅地では、富士山や河川への眺望を確保するとともに、周辺環境と調和するよう、建築物等の形態・意匠、色彩等の選定に配慮します。

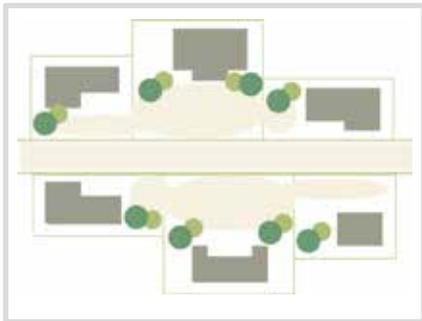
—こんな景観づくりに協力してください—



住宅地内から富士山の見える風景を大切にします



樹林地への眺望を確保しつつ、庭先に植栽することで、みどり豊かな景観をつくります



隣り合うオープンスペースをつなげて、広がりある景観をつくります



住宅地の落ち着きを損なうことのないよう建築物の色彩・形態意匠の選定に配慮します

②秩序ある住宅地景観をつくろう

【共同住宅】

- 共同住宅などの建築に際しては、周辺景観へ配慮します。なお、一定規模以上の建築物等については、形態・意匠、色彩等について誘導を図ります。

—こんな景観づくりに協力してください—



道路沿いにみどりを植栽するなど、周辺環境に配慮します

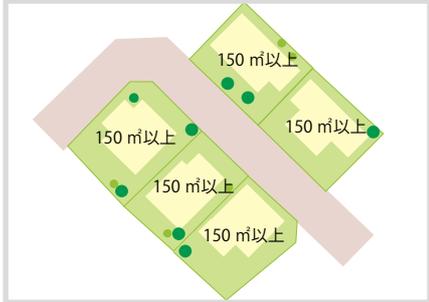


屋外階段をルーバーで覆うことで、建築物と一体的な意匠とすることができます

【建売住宅・宅地分譲】

- 建売住宅・宅地分譲などの整備に際しては、周辺景観へ配慮します。なお、一定規模以上の区画については、建築物等の形態・意匠、色彩等について誘導を図ります。

—こんな景観づくりに協力してください—



ゆとりある住宅地景観のため、一宅地の区画面積は150㎡以上を基本とします



オープン外構とし、敷地の境界を緑化すると、広がりある景観とすることができます



駐車場は部分的に地被植物を用いるなど修景します

【計画的な住宅地の整備】

- 新たな住宅市街地を形成する地区は、土地区画整理事業等の導入による計画的な住宅地の形成を促進します。また、地区計画や建築協定、緑化協定などの活用による統一感あるまちなみの形成を推進します。

—こんな景観づくりに協力してください—



地区計画を活用すると統一感のある景観形成を図ることができます



接道部にみどりのオープンスペースを確保します

地区計画の事例：伏見・玉川国道1号北部地区計画（C地区）

建築物等の高さ	地盤面から12m
かき又はさくの構造	道路に面するかき又はさくは、生垣又はフェンス等で透視可能なものとする。ただし、地盤面からの高さが0.6m以下のもの又は門若しくは門の袖にあっては、この限りでない。

③一人ひとりが庭などの住宅地のみどりづくりに取り組もう

- 住宅地では、花とみどりに彩られた美しい住宅地となるよう、個人の家や庭における庭木や生垣、草花等の植栽を進めます。
- 住宅地内では、富士山の眺望や河川のみどり等、地域の自然景観を楽しむ空間づくりや花やみどりの植栽による景観スポットづくりを進めます。
- 住宅地では、居住者自らが美化に取り組むとともに、景観づくりに取り組む意識啓発を図ります。
- 庭づくりへの意識向上と技術向上を図るため、緑化技術講習会や、ガーデニングコンテスト、オープンガーデン制度の導入等を検討します。また、緑地やオープンスペースの管理を担う人材育成のため、庭づくりサポーター（仮）等の登録制度の導入を検討します。

—こんな景観づくりに協力してください—



小さなスペースでも植栽することで、歩行者が楽しく歩くことができます



接道部を生垣にすると、みどりの多い印象を与えることができます



川の流れを眺望できる空間に花を植栽すると新たな景観スポットが生まれます（三島市）



バス停脇の小さなスペースに花を植栽すると、バスの待ち時間も楽しめます

● 清水町らしい緑化をすすめよう

住宅をはじめとする建物の敷地内のみどりは、都市景観を形成する重要な要素です。樹種の選択や植栽方法等の工夫により、地域への愛着や清水町らしさを創出することができます。

- ・周辺のみどりと連続性をもたせることにより、地域の一体感を創出することができます。
- ・シンボリックな樹木や樹林地などは極力活かすことで、地域に愛着のある景観を維持することができます。
- ・花木や実のなる木、草花などを配することにより、季節感を演出することができます。
- ・柿田川のみどりや旧東海道の松並木、生垣に多い松類、社寺林などに多く見られるコナラやケヤキ、まちなみ木であるシイなど、地域に縁のある植物を用いるなど、都市緑化の際にも清水町らしいみどりに配慮することにより、町らしさを創出することができます。
- ・地域の自然と調和し、人々に愛される緑化手法について今後、検討を進めます。

【清水町の特徴的なみどり】



柿田川と調和した公園の豊かな樹林地



柿田川の水際にせまるハンノキやエノキの樹林地



ケヤキを中心とした本城山と社寺林



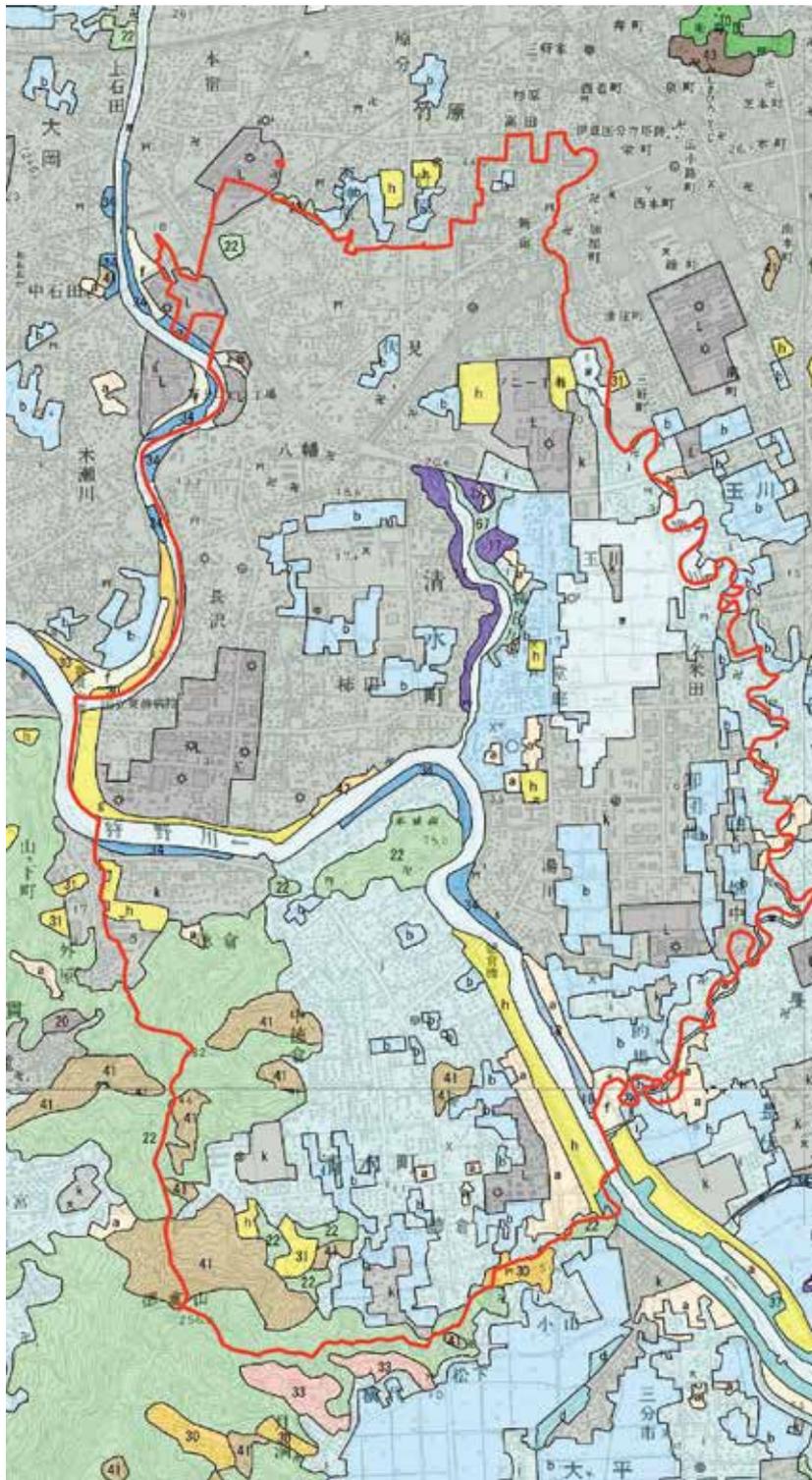
町の各所に植栽されるまちなみ木シイ



旧東海道の松並木



旧東海道や集落地の生垣



凡例 植生図凡例番号 統一凡例番号 統一凡例名

2	190000	岩角地・風衝地低木群落
10	271201	ヤブコウジースダジイ群落
16	300102	イロハモミジケヤキ群落
17	300200	ムクノキエノキ群落
67	310100	ハンノキ群落 (V1)
18	320200	ヤナギ低木群落 (V1)
20	400100	シイ・カシ二次林
22	410100	コナラ群落 (V11)
23	410101	クリコナラ群落
27	420101	ヤマツツジアカマツ群落
30	440000	低木群落
31	450103	チガヤーススキ群落
33	460000	伐採跡地群落 (V11)
34	470400	ヨシクラス
37	470502	オギ群落
41	540100	スギ・ヒノキ・サウラ植林
42	540200	アカマツ植林
43	540300	クロマツ植林
45	541000	その他植林
46	541301	クスノキ植林
47	550000	竹林
h	560100	ゴルフ場・芝地
e	560200	牧草地
f	570100	路傍・空地雑草群落
c	570101	放棄畑雑草群落
e1	570201	茶畑
e2	570202	常緑果樹園
a	570300	畑雑草群落
b	570400	水田雑草群落
k	580100	市街地
i	580101	緑の多い住宅地
L	580300	工場地帯
m	580400	造成地
w	580600	開放水域



資料：「第7回自然環境保全基礎調査植生調査報告書」（環境省生物多様性センター）
 (<http://gis.biodic.go.jp/webgis/index.html>) 町域を加筆

基本方針6 周辺環境に調和する産業景観をつくろう

周辺の環境との調和に配慮するとともに、町への活力を生み出すそれぞれの産業の特性に応じた景観づくりを推進します。

①魅力ある商店の景観をつくろう

○町内に点在する商店は、周辺環境との調和に配慮しつつ、町の小さなランドマークとして、親しみのある景観の形成を図ります。

—こんな景観づくりに協力してください—



店の片隅に庚申塔が保存され、町の歴史を伝える景観を継承しています



和風の意匠を用いることで、周辺と調和を図りつつも個性的な景観が演出できます

②にぎわいの生まれる商業地の景観をつくろう

○大規模な商業施設の集積した地区では、周辺の景観に配慮しつつ、植栽や照明等の演出により、にぎわいやうるおいを感じられる景観の形成を図ります。また、多くの人々が来訪することによるにぎわいや憩いの景観が形成されるよう、広場などの滞留空間や憩いの空間の確保を図ります。

○駐車場や商業・業務用のストックヤードなどは、道路から見えにくい配置とし、緑化を図ることにより、道路等からの見え方に配慮します。

○一定規模以上の商業施設については、周辺景観と調和するよう、建築物等の形態・意匠、色彩等について誘導を図ります。

—こんな景観づくりに協力してください—



導入路に花を植栽すると華やかな景観が演出できます



店舗間は植栽された歩道で結ばれており、徒歩で移動する人々の姿が見られます



周辺環境に配慮しつつイルミネーションを設けると夜の景観が演出できます

③統一感ある卸団地の景観を整えよう

- 卸団地は、流通・商業業務の集積地として、建築物や緑化等について統一感ある景観の誘導を図ります。
- 一定規模以上の施設整備に当たっては、周辺景観と調和するよう、建築物等の形態・意匠、色彩等について誘導を図ります。
- 事業者や地域住民との協力による緑化に努めます。

—こんな景観づくりに協力してください—



建物をセットバックした空間を緑化すると、みどり豊かな空間が生まれます



壁面の位置をそろえると、統一感あるまちなみが形成されます

④周辺環境に調和する工業地の景観をつくろう

- 工場については、周辺に与える影響に配慮し、良好な景観の形成を誘導するため、施設周辺の緑化を推進します。
- 一定規模以上の工場などについては、周辺景観と調和するよう、建築物等の形態・意匠、色彩等について誘導を図ります。
- 事業者や地域住民との協力による緑化に努めます。

—こんな景観づくりに協力してください—



事業者と地域住民が協力するとみどりによる良好な景観が形成されます



接道部への植栽や建築物の後退、屋上施設の配置などを工夫すると、周辺環境へ配慮することができます



凡 例

1 柿田川などの美しい自然の景観を守り・活かそう



眺望点



河川景観



水辺景観



樹林地景観



田園景観



景観ルート

2 町の歴史を伝える景観を大切にしよう

